

## MS-IME 用ライフサイエンス辞書2010(シェアウェア版)の使い方

### 【2010年版の新しいところ】

- ・電子カルテで用いられる標準病名や、国内外で市販されている医薬品名、商品名をほぼ網羅しました。
- ・XPユーザーの方も3種類の辞書を同時に使うことができるように改良しました。

- ・Windows 7/Vista/XP に標準のインプットメソッド MS-IME でシステム辞書として使用します。
- ・医学・生命科学で頻用される専門用語を収録した3種類の辞書が含まれています。

漢字変換辞書 約13.5万語(標準辞書との重複を除去した値)

英和変換辞書 約7万語(英単語からの英和訳)

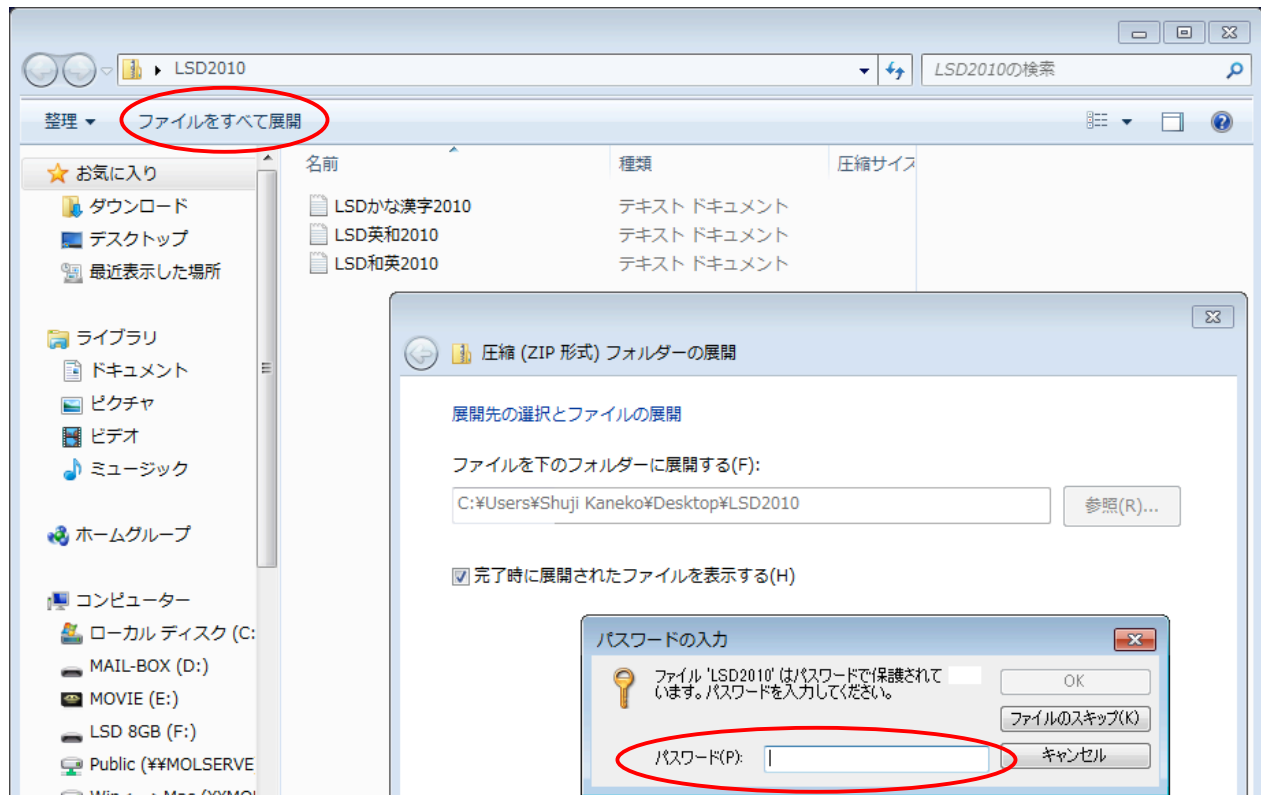
和英変換辞書 約14.4万語(かなの先頭に\$をつけて英語へ変換します)

- ・この辞書アーカイブを復元するためにはパスワードが必要です。パスワードはVector社サイトでのシェアレジ支払(2000円)によって購入できます。なお、2009年以前のバージョンでライセンス料をお支払いいただいた方は、再度支払う必要はなく、以前にお送りしたパスワードが使用できます。
- ・シェアレジでの支払によって個人情報がライフサイエンス辞書プロジェクトに渡ることはありません。
- ・パスワード使用はライセンス者個人に許可されています。ライセンス者は自身が使用するパソコンにのみ辞書をインストールすることができます。
- ・MS-IME用ライフサイエンス辞書は、ライフサイエンス辞書プロジェクトが著作権を保持しています。辞書のデコード、改変、再配布は行わないでください。
- ・内容についてのご質問等は、ライフサイエンス辞書プロジェクト(support2010@lsd.pharm.kyoto-u.ac.jp)までお問い合わせください。
- ・さらに賢く高度な変換が可能なATOKライフサイエンス辞書Plusが、ジャストシステム社から販売されています。ジャストシステム社製品サイト([http://www.justsystems.com/jp/products/dic\\_life/](http://www.justsystems.com/jp/products/dic_life/))をご覧ください。ATOKを使用することで、より快適な日本語入力を実現されます。
- ・この辞書のライセンス料は、京都大学への寄附を経てWebLSDなどライフサイエンス辞書プロジェクトが無償で提供する種々のサービスの管理運営(サーバ購入や保守費用等)に充当されています。プロジェクトへのご理解、ご支援に深く感謝いたします。

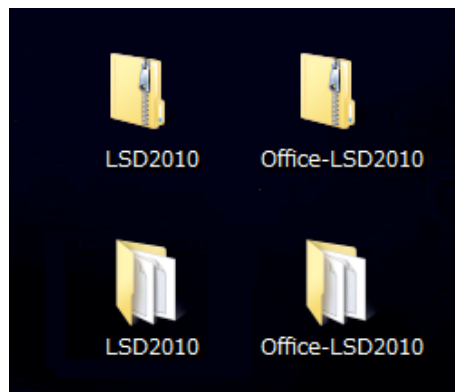
## 1. インストール方法

### (1) ファイルを復元します

最初に、ダウンロードしたzipファイルを復元してください。復元したフォルダには、このPDFファイルとともに2種類のzipファイルが含まれています。これらには同一のパスワードがかけられていますので、ベクター社より電子メールにて届くライセンスコードを使って、辞書が含まれているフォルダを復元してください。それぞれの辞書フォルダには、3種類の辞書(かな漢字, 英和, 和英)が含まれていることをお確かめください。



ファイルの復元 : zipアーカイブを開いて、「ファイルをすべて展開」を選びます。「展開」ボタンを押すとパスワード入力を求められますので、ベクター社より入手したライセンスコードをコピー、ペーストしてください。



2種類の辞書セットが含まれています。上段は、2種類のzipファイル、下段は正しく復元された辞書フォルダです。


#### ■ファイルが壊れている？

通信状況が悪いとまれに不完全なzipファイルができあがり、復元できないケースがあるようです。その際にはお手数ですが、通信状況が良い条件で再度zipファイルをダウンロードしてください。

(2) インストールする辞書セットを選択します


お使いになれるIME辞書は、インストールされているIMEのバージョンによって異なります。

デスクトップ右下のIMEアイコンは、通常のWindowsでは「日の丸と筆」です。



このパソコンには LSD2010 フォルダの辞書セットを使います。

Office 2007 をインストールしたマシンでは、IMEアイコンは異なります。



このパソコンには Office-LSD2010 フォルダの辞書セットを使います。

このように Office 2007 の有無で異なる辞書セットを使いますので、ご注意ください。


(3) インストールする辞書の置き場所を定めます

お使いのハードディスク上で、後から移動しなくてよいフォルダの中(例えばドキュメントやマイドキュメント等)に復元した辞書フォルダを置いてください。インストールした後で辞書フォルダを移動すると、辞書が認識されなくなります。

(4) インストール作業を開始します

デスクトップ右下の言語バーにある「ツール」アイコンをクリックして、「プロパティ」を選んでください。

(以下、LSD2010辞書セットの場合を例にして説明します)



Windows 7

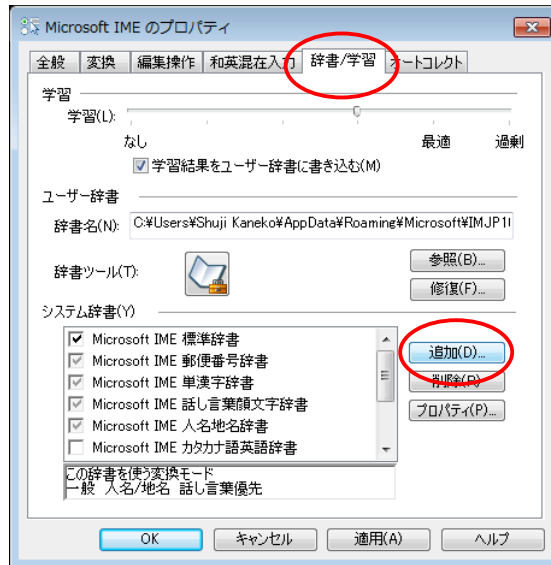
Windows Vista

Windows XP

※ 言語ツールバーが見あたらない場合は、「言語バーの表示」を選ぶことによって復元できます。

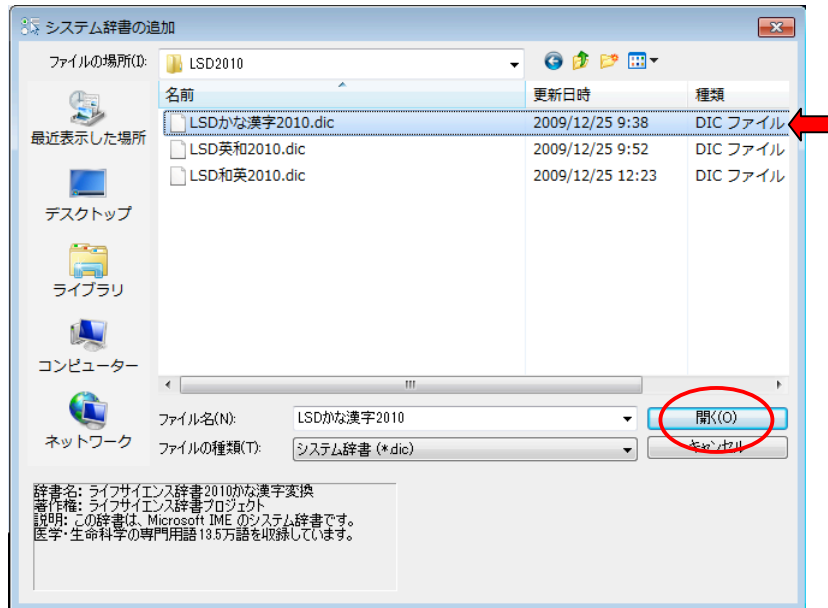
(5) 辞書を追加します

プロパティのウィンドウで、「辞書/学習」タブを選び、続いて「追加」ボタンを押します。



(6) 先ほど置いた「LSD2010」フォルダを探して開き LSDかな漢字2010.dic を選択してください。

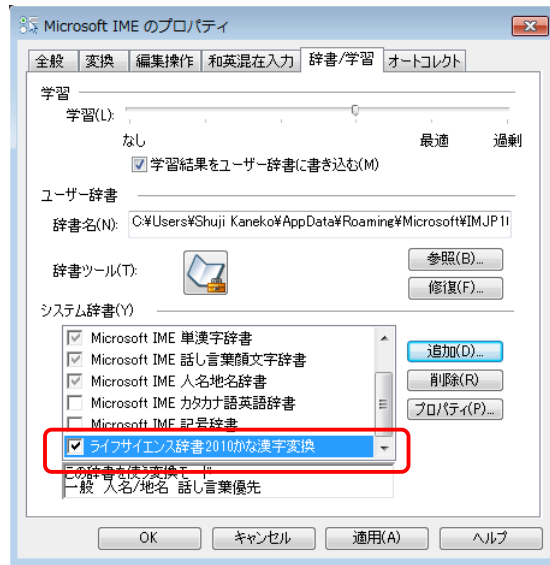
その後「開く」ボタンを押します。



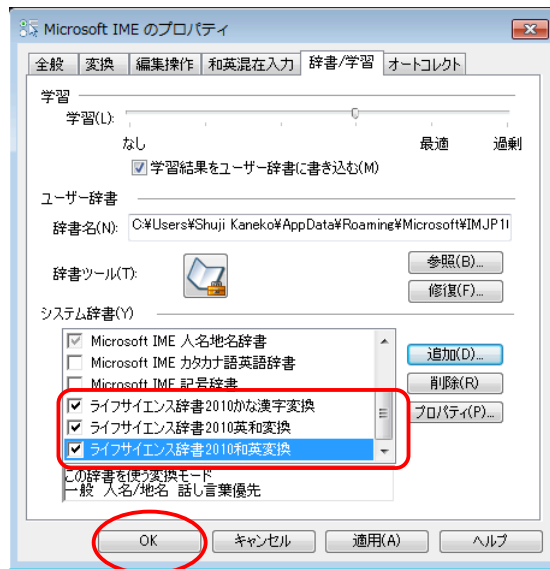
■ 辞書が認識されない？

Windowsのアップグレードを行った場合や、お使いのOfficeのバージョンによっては、本来は適合するIME辞書が認識されないケースがあります。その場合には、別の辞書セットをお試しください。

- (7) かな漢字変換辞書が正しくインストールされると、プロパティのシステム辞書ウィンドウに「ライフサイエンス辞書2010かな漢字変換」が表示されます。



- (8) 同様にステップ(5)と(6)を繰り返して、LSD英和2010.dic と LSD和英2010.dic を追加します。  
プロパティの辞書/学習タブに3種類の辞書が追加されていることを確認して「OK」ボタンを押してください。



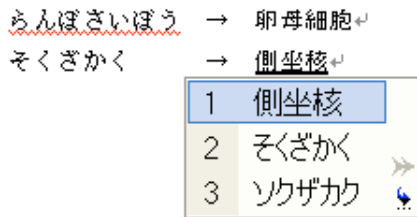
これでインストール作業は終了です。

## 2. 動作確認

インストールが正しく行われたことを確認するために、ワープロソフトを起動して次の確認を行ってください。

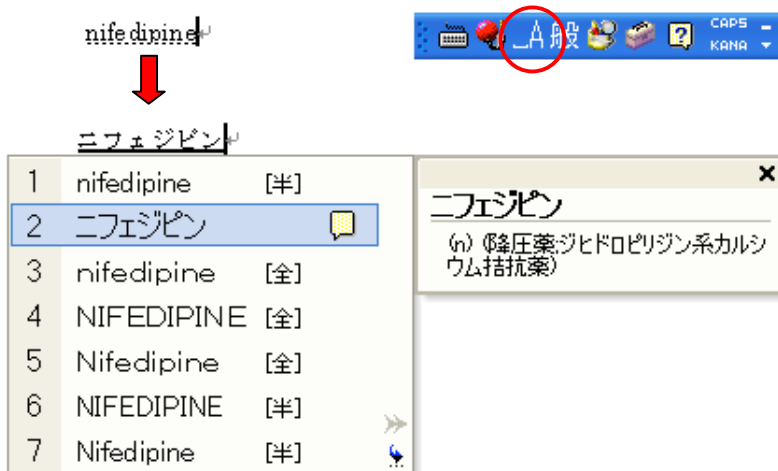
### (1) かな漢字変換辞書

ひらがな入力した「らんぼさいぼう」がスペースバーで「卵母細胞」に、「そくざかく」が「側坐核」に変換されます



### (2) 英和辞書

半角英数字入力モードにおいて「nifedipine」を入力し、スペースバー右にある変換キーによって「ニフェジピン」と訳され、解説が表示されます。



#### 【ワンポイントアドバイス】

ひらがな入力モードと半角英数入力モードは「Caps Lock」キーを押すことによって切り替えられます。

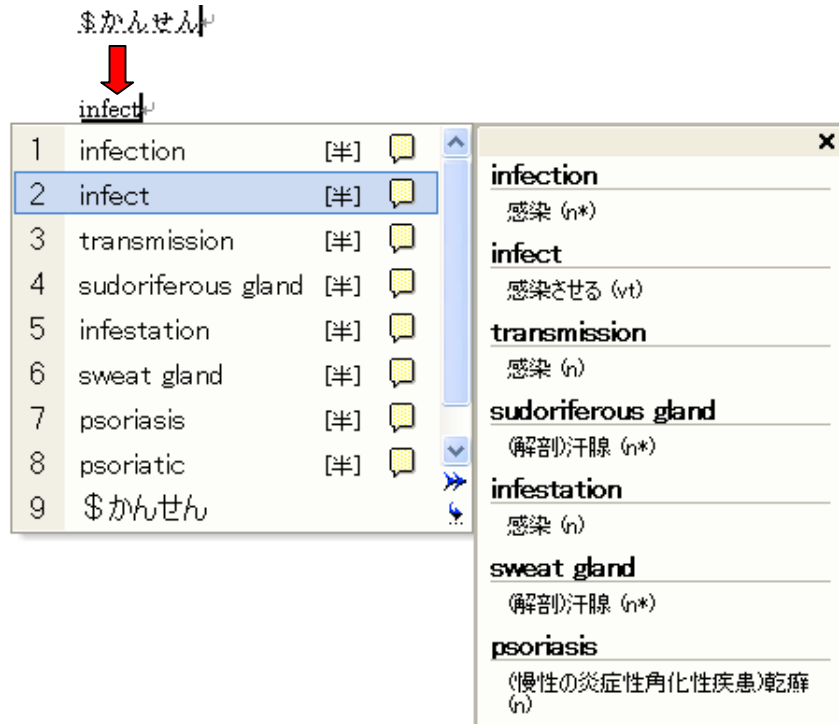
#### 半角英数字入力モードが使えない？

Windows IME では直前に全角英数字への変換を行った場合、次回からCaps Lockでモード切替を行うと全角英数字になって、Caps Lockで半角英数字入力モードに切り替えられなくなります。このような場合には、何か適当な英数字を入力して半角英数字に変換を確定させると、次の切替から半角英数字入力モードに戻ります。



(3)和英辞書

ひらがなを入力した「\$かんせん」がスペースバーで「infect」を含む数種の訳語と解説を伴って表示されます。



和英辞書は、このようにひらがなの直前に全角\$マークをつけて変換します。

### 3. アンインストール方法

ライフサイエンス辞書をアンインストールするには、インストールした時と同じ手順でプロパティの辞書タブを開き、取り除きたい辞書を「削除」します。IMEから削除してもハードディスク上に辞書ファイルは残っていますので、それも不必要な場合はアンインストール後にゴミ箱に入れてください。